

市イメージキャラクター



©Studio Ghibli
こまんちゃん

小金井 月刊 こうみんかん

2013.3/1 No.419

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

起きます！起こせます！
あなたへの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

特集～市民映画会 歴史とこれから～

編集委員：お忙しい中、ありがとうございます。歴代の市民映画会担当職員にお聞きします。現在の担当職員以外は、みなさん退職されているのですね。

○ずいぶん昔のことなので、思い出せないなあ。たしか、1973年の第1回目の上映作品は、「おとうと」だったはず。

当時は、市民映画会運営委員会方式をとっていたそうですね。

○市民の自主上映活動がありまして、ぜひ公民館でやってほしいという要望が寄せられたのがきっかけです。「観せられる映画から観る映画へ」というのが当時のスローガンでしたね。

その後、大学生のメンバーが加わって、とにかくいろいろやりました。

○たとえば、「灰とダイヤモンド」を上映するのでしたら、とにかくアンジェイ・ワイダ監督のことを調べよう、だったらポーランド大使館に行っちゃおうとか……。

当時は、まだ東西冷戦の時代でしょ？

○若い市民のパワーですよ。今、考えると冷や汗ものですね。

監督さんもお呼びしていますね。

○鈴木清順さんとか今井正さんとか新藤兼人さんとか。市民の運営委員の方がつてをたどって、いろいろ努力して……。え、ホントに来るの!! みたいな。

○50回記念には今村昌平座談会もやりましたね。

○とにかく、市民の機動力はすごいですよね。映写機も、フィルムも持って、長野へ合宿にも行きましたよね。向こうでチラシを配って、上映会をやったり……。

募集

市民映画会準備会 本館

作品の選定、会場受付、「こがねい虫」の発行に興味のある方、ぜひお集まりください。

とき：3月15日（金）午後2時から

ところ：公民館本館資料室（福祉会館3階）



今も発行されている「こがねい虫」

現在の担当職員としての思い出は……。

450回記念の時に、企画実行委員さんが全部企画して頂いて土本典昭監督をお招きして、語り合う会が実施されました。

土本監督のお元気な最後の姿になってしまいました。今後は、市民映画会の準備会を再建しようと企画中です。

平成26年4月から、デジタル上映も含めて検討します。しかし、16ミリの良さ、16ミリ作品の良さも捨てがたいので、少しはアナログ上映会を残していければと考えています。

テーマ：平成26年4月以降の市民映画会市民準備会の結成に向けて。

4月と6月の第3土曜日：第1回目映画会終了後30分にも準備会のための意見を聴く会を行います。

土曜日に都合の合う方はこちらにご参加ください。

問合先：公民館本館（☎042-383-1184）

募集

成人学校 「ひがし子ども囲碁教室」 東分館

囲碁を通してルールやマナーの大切さを学びます。経験者、初心者どなたでも参加できます。

日本棋院の検定で段や級を取得する子どもも増えています。

一緒に楽しく覚えませんか。

とき 4月6日～3月29日の毎週土曜日、
午前10時～正午、全51回

講師 小金井うろの会

ところ 公民館東分館

対象 市内小学生

定員 10人（申込順）

参加費 無料

申込・問合せ 3月18日から電話、または直接公民館
東分館（☎042-384-4422）へ。



スポーツ祭東京2013開設記念講演会 「バスケットに賭けた青春の日々」

アテネ五輪出場選手

楠田香穂里さん来る！



とき 3月17日(日) 午前10時～正午

ところ 公民館本館（福祉会館3階）

内容 ○講演会「バスケットに賭けた青春の日々」
楠田香穂里さん
（共栄大学女子バスケットボール部監督）
○小・中学生の君たちへ～我が校のバスケット
ボール部紹介（都立小金井北高等学校、都立
多摩科学技術高等学校）

定員 70人（申込順）

申込 3月1日(金)から、電話（☎042-383-1184）ま
たは直接公民館本館へ。

募集

男女共同参画講座 「子育ての変遷から介護まで」 本館

子育てに関わる常識や今後、子育ての変遷をたどり、
また今後の子育て展望や老後、介護について講師のかた
のお話を聞いてみませんか。

	日程	内容
①	3/11(月)	子育ての変遷
②	3/18(月)	今後の子育て（育メン、育爺、育婆）
③	3/25(月)	食と健康を考える

※時間は、午前10時～正午まで

ところ 公民館本館（福祉会館3階）

講師 ①、②＝吉田大樹さん（ファザリ
ングジャパン 代表理事）
③＝野本建司さん（食の安全を
考える会）

定員 40人（先着順）

その他 概ね2歳以上の保育（10名程度）を受け付けま
す。お申し込み時にお問い合わせください。

申込 3月4日(月)から、電話（☎042-383-1184）
または直接公民館本館へ。



募集

成人学校「水辺と緑地散策 ～深大寺周辺の湧水を訪ねる～」 本町分館

武蔵野に残る湧水や河川の源流域を散策して、地形や
地域の歴史を学びながら、春の水辺や緑地景観を楽しみ
ましょう。

カタクリの開花に出逢えるかも……

日程	散策地
4/4(木) 予備日	都立農業高校神代農場・深大寺自然広場・ 野草園・かに山・深大寺城址・深大寺等、
4/11(木)	野川の支流のマセロ川や逆川の源流域

※時間は、午前9時30分～午後3時頃

※雨天時は、予備日へ順延 ※現地集合・解散

講師 堀井光夫さん（玉川上水に親しむ会）

対象 市内在住・在勤・在学で坂や階段を含めて
3時間以上しっかり歩ける方

定員 20人（多数抽選）

参加費 無料（交通費等は実費負担）

その他 ①昼食・飲物・雨具等持参
②集合・解散場所は、返信ハガキにてお知らせ
いたします。

申込 3月15日（必着）までに往復ハガキに住所・氏
名（ふりがな）・電話番号・年齢を明記し、公民館
本町分館「水辺散策係」（〒184-0004 本町2-
15-11 ☎042-383-1170）へ。



種まきから収穫まで 平成25年度 各公民館の野菜づくり講座募集



地域の畑で、講師のもと土おこしから収穫までの野菜作りを学ぶ講座です。
受講生が共同で野菜を育てることで、仲間との親睦を深めましょう。



講座名・定員	とき	ところ	講師	対象	費用	申込方法	主催 申込先	申込締切
成人学校 「菜園教室」 24人	4月10日～平成26年 3月19日の毎週水曜日 午前10時から 正午（ただし、夏時 間等変更有）	ふれあい農園 （中町2丁目）	鴨下 義昭 さん	年間を通じて参加できる方	前期 3000円 （種苗・肥料 代等） 後期 同額程度	往復 はがきに 住所 氏名 （ふりがな） 年齢 電話番号 を明記	本町分館	3/25 必着
成人学校 「江戸野菜に 親しもう」 24人	4月8日～平成26年 3月17日の毎週月曜日 午前10時から 正午（ただし、夏時 間等変更有）	東京学芸大学 環境教育実践 施設 （貫井北町4丁目）					貫井南分館	3/25 必着
成人学校 共働夢農園 「野菜作り コース」 35人	4月4日～平成26年 3月6日の毎週木曜日 午前9時から 正午（冬季は時間変 更）	共働夢農園 （東町3丁目）	大谷 信夫 さん	全5回参加 できる親子	年間 6000円 （種苗・肥料 代等）		緑分館	3/25 必着
共働夢農園 「親子コース」 とうもろこし 作り 10組 20人	4月27日～7月20日 の土曜日 午前10時 から正午（全5回）							4/15 必着

※ 同時に2つの分館の講座に申し込むことはできません。
※ 申込先住所は、4面を参照ください。



サークル紹介

「みどり剪定サークル」

緑分館

当会は、平成14年に公民館緑分館主催の成人学校「庭木剪定入門」講座を受講後、剪定を趣味とする者が更に知識・技術の向上を目指して10数名の有志が集まり自主サークルとして結成されました。

「入門」講座は、毎年、受講者から好評で、講座終了後、更に剪定技術を磨きたいと、サークル加入を希望する方も多くいます。

会員の増加と共にボランティア活動で公園・緑地・学校等の生垣、樹木の剪定をし防犯・安全性と環境美化に寄与して来ました。

その業績が評価され平成20年市民功労者賞、市環境賞、22年国土交通大臣より感謝状、23年市長より感謝状等を受賞しました。



現在、会員数は38名（男26名・女12名）で月2回2時間、市内各所の公園等の剪定作業を実施し、「明るく、楽しく、無理をせず」をモットーに楽しく愉快的雰囲気の中で剪定技術の習得を目指しております。入会資格は講座の受講者を原則としていますが、剪定に興味がある方は公民館緑分館（☎042-387-7301）にお問い合わせください。
「みどり剪定サークル」代表 渡辺 栄

◆ 3月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp
ITサポートは(31日はおやすみ)、各館にて毎週水曜日、日曜日の午後1時から午後3時。

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館
中町4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300
☆にほんごで国際交流 市報3月1日号に詳細 ☆3/16市民映画会 「陶芸～ひとすじの道」 市報3月1日号に詳細	☆成人学校 「江戸の水景色・水辺散策」 市報3月1日号に詳細 ☆成人学校 「菜園教室」 市報3月15日号に詳細	☆成人学校 「江戸野菜を親しもう！」 市報3月15日号に詳細	☆成人学校 「ひがし子ども囲碁教室」 市報3月15日号に詳細	☆成人学校 (共働夢農園) 「野菜作りコース」 「親子コース」 市報3月15日号に詳細

こうみんかん旬菜

～見て・触れて・食べて～

東分館

1月某日、大雪が降った東京。

小金井市は雪に包まれました。17年ぶりの大雪に公共交通機関はマヒし、道路はあちこちで渋滞していました。今年は東京のみではなく全国的に寒い冬となり、スーパーでは野菜は高騰し、生産者、消費者が悲鳴を上げていました。

小金井の野菜や果物たちはどうなっているのでしょうか？ 小金井は市の面積のおよそ9%の畑があり、その80%ほどが生産緑地に指定されています。

そして市内には200戸弱の農家があり、野菜や果物を生産し直売所などで販売しています。

その庭先直売所を見学してみました。いくつかの農家の庭先直売所をのぞいてみましたが、出荷されている作物はあまりありませんでした。

畑は1月末ということもあり、端境期に入ろうとしています。

野菜の端境期は主に、冬野菜が終わって春野菜ができるまでの「冬の端境期」と、夏野菜が終わって秋野菜ができるまでの「夏の端境期」の年2回あります。

地域によっても異なりますが、関東近郊の農家さんでは「冬の端境期」は2月～4月の間、「夏の端境期」は9月ごろに起こります。

畑はまだ一部雪で覆われており、数日後また雪が降る予報が出ています。雪が降ると、野菜は腐り易くなり、作業はしにくくなり、農家の苦労は倍増します。

それでも少量ながら出荷されている野菜や果物がありましたので撮影させていただきました。

今の出荷されている作物は、白菜、ルッコラ、ホウレンソウ、ブロッコリー、ゆず等でした。



サークル紹介 「はやぶさFC」

私たち「はやぶさFC」は第二小学校のグラウンドを本拠地に活動する少年サッカークラブです。

1年から6年まで男子50名女子26名の選手が所属しています。

中には二小以外の学校から参加している選手もいますが、みんな元気に仲良く練習をして、試合に臨んでいます。

第二小学校は市内でいち早く校庭が芝生化されました。その特徴を生かし、裸足で練習することもあり、また転んでも怪我が少ないので思いっきり走り回ることが出来ます。



指導してくれるのは、公認資格をもったコーチ陣です。お父さんコーチもありますが、はやぶさOBの保護者のコーチも大勢いて情熱を持って指導しています。

目指すは「全国優勝」と言いたいところですが、仲間とプレイする喜びやサッカーの楽しさを体感することが第一と、土日祝日に練習や試合にチャレンジしています。一緒に楽しみましょう。

連絡先 安部 090-7404-4650 20時以降

編集後記

3月は次年度の準備で何かと忙しい時期であるが、年度とは？

インターネットで調べてみると、日本では明治時代から「会計年度」、「学校年度」が始まったそうであるが、その他に、いも年度、生糸年度、砂糖年度等があることを初めて知った。各国での「学校年度」は、アメリカ、ヨーロッパ等は9月からだそうです。

日本では卒業のシーズンを迎え、新たなステージへの準備に追われる方も多いのではないかな。(M)